奉天派にとつて

氏は近く運動致十進元な搬へ翻天」後所機能を企つるものである中学氏を東北彭藤使に低齢した、 製な職線を取るさ同時に響天軍の中学氏を東北彭藤使に低齢した、 製な職線を取るさ同時に響天軍の 展東政府計畫 に踏くことに決定した、宣撫使の

萬風を総出する事に常聴で決定しの要求報一手三百萬圓の学報七百

海軍現勢表

棉の増收豫想

事

前年に比して百六十五萬俵

海軍豫算節約額

七百萬圓捻出に決定

同俄に重大化せんさするに整った とたのと間氏の暗着さ日を同じうとて唐り山西の反中央態度表明から北方時た、間氏の山西入りは崩い決心と成れならつての事で解天鯛に加続とた微度氏鬼姿の運動がた、間底側山氏は去る五日大連を脱出と何れの地點からか 飛行機で太原に入日登 間線山氏は去る五日大連を脱出と何れの地點からか 飛行機で太原に

は不可能で山西郷が忽旋に進出せの殴り怠慢はなく避時肺炎」の艦総織するもので徹息消削の状態に選元し、殺意消遣の軽天源の影発に一脳関が出現した響で軽天源を契前の状態に選元し、殺意消遣の軽天源の影発に一脳関が出現した響で軽天源を契うを関いました。 なは馮玉祥氏も太原に入ったは解

村の如く第二大作戦を進める一方 地込むこさである、前ち地込郷底 地込むこさである、前ち地込郷底 閻氏山西入を 副司命部發表

武力と奉天派の抱込み

英後激騰服物館の記念部により 本の個の復活を要求してゐたが、 十な個の復活を要求してゐたが、 十な個の復活を要求してゐたが、

である。 一覧さしての最大関語を選びては 一覧をの状態に等しい様にも置くさ で能の状態に等しい様にも置くさ でもの状態に等しい様にも置くさ

恩給法改正と陸海軍

する

イント下動りの次三 のき一棚安か出現引 のき一棚安か出現引 のでは一棚安か出現引

軍部の修正意見 から欧正紫は様常の修正を見んさは修く談地駅せんざの意味である。

ブ獨首相語る

文部省場制制制度改 東京文班及び高師で 東京文班及び高師で 上九名の實行委託。

獨伊親善高調

当、下土官以下土の百分の一の

大連から觀

たる北方時局

往年大連に

ねた商震氏

反蔣、反學良派の結束愈よ鞏固

れが選に敵馬氏を撃天

「さ云ふ端で水水食成が、動物機・

れに今まで同様だ

るのか

戦天軍に勝つた又親の

ればそのまり

はけば野代観は安徽省無御育徳に
が局を働くことに決した

【東京九二教】八日某所看情報に 上海に航政局 各地に分局設置 高い木もい 政治説言で

◆ ・ 存取に終を下り、 山西の方に はもう既に終を下り、 山西の方に な神心に質行にさりかいられるの 既にぬる老交が解棄で」……で 殊に外の反應を揺いた、外さは?

をないますが、機に戦策を抱くない。 を変形ではあるが、そのこと以 を変形ではあるが、そのこと以 を変形ではあるが、そのこと以 を変形ではあるが、そのこと以 れたる山西に親する程の義理知ら - 一致を見た今日にあつては、二階やい、餘敗は窓に餘敗に過ぎないも下い、餘敗は窓に餘敗に過ぎないも下 人と加つて、ある私の間遷が進めて それは滿洲は薬地に腔で蒙古人 君 のシア人、戦人、それにある日本 縦 られて居るさいふこさである。 り掛け合つて、ナーニ、場しなざ り掛け合つて、ナーニ、場しなざ を 確らしいれ。で、社員の一人をし 本 確らしいれ。で、社員の一人をし 本 で、共平の節下へやつて來させて ので、共平の節下へやつて來させて 下へ下ろさせたのさ。味が味が

からの目嫌ぐらるにはなるであら

る時は強性肌の悪しもの親された

秋田の藝者學

800CC(- 4)\$5.00

由来、歴史には

種々実走の結果、常時の秋田縣

微少したのは、愛 つてしまつたさ 思になくなり

つかり環境から

れについて極力で 色男をことらへ

焼し和騒び上部の食がりがない。 から切り離され 今日にいたって では蘇者さしての品価を保たし の資格を整へるさ同時に、一が の資格を整へるさ同時に、一が 東京七夫人さして立憲に家庭

板女様校、中県校等 たから、機能に破職を上げてるでがつのでみの食の食説にさいな特にないな特に めるさいふが、不見軽にならな

で無機を楽しての結果らしい。 作型十三職所を体験を 作型十三職所を体験を 作型十三職所に空戦を続づられ 九月出戦だいかる気で赴低の途られ 九月出戦だいかる気で赴低の途られ で特別にお世話になりました。 今度は一寸仕事違びの夢隙附き で特別にお世話になりました。 今度は一寸仕事違びの夢隙附き でが長い間の情境地生活から ですが長い間の情境地生活から ですが長い間の情境地生活から ですが長い間の情境地生活から ですが長い間の情境地生活から ですが長い間の情境地生活から 佐藤中佐赴任

張宗昌氏來連 機中の山東ドンキホ

《東京支社教》

マトホテル、金五國C常日持参) 八月十一日午後六時、星ケ浦ヤ 左記により隣催するさ

王家植氏消息

河村參謀長日程

根ブリウニング博士の緊急に應じしたさ 御道に随い第一夫人の靴を訪れた 関係の はいかい 東び自動車で老床源 気動を緩し、同十時 時华大連潘外着鎌定

▲洒井周吉氏(意兵少佐) 同上
▲佐藤夢氏(陸軍中佐) 同上 家族同伴九山出帆ばいかる丸に 10 一匹智楽へ云はうものなら、この間楽へ云はうしのなら、「智楽へは云ひ度くなかつたから かられ。それでは緑の霰だる思っ、一般が有さその事業さ、その忠智の一般材料さその事業さ、その忠智の

**乾** 蛇角

十五萬二千億である デ三百九十三萬二千 高千五百五十八萬四

一弗安

理取であった一九三

近く歸任

佐藤駐白大使

**養表されたが期** 

つさなった

電東京特電九日襲 陽映降城中の 監總會における帝國代表を傾付け たれたので近日中に出費急遽除佐 のよい標準である。

す。さうして私は伯酸のためなら、株では、自然の指令ならざんなこまでももました。

「おより僕の方が早いだらう」 かうぶつて先刻から洋服の上着からぶつて先刻から洋服の上着

を南部がは関するやうに云つた

「万水食見は日本全國にゐます。

南部はムツツリさ合み笑ひたし

られたので近日中に出奏急遽除低 明報ジエネーダで除儲される戦極 一人をもて同食験に出

ざんなこ

「僕は俗談のお供かして、猛獣特

像、それにもう一つふえた。 がな你名にするものは、好総、好いながある、へばな你名にするものは、好総、好いながある。 5のが像の繋をうれしがつて店る で居る、隣民はハリウッドか くして居る、隣民はハリウッドか 「十人でよからうさ云つてやつ」なくなるか、で無ければ一般に迷って二三百人もだりましたか」なが寒な似でれ、武器を向けるさいからな下したのを」

**少對運動を起す** 

各地と連絡目的貫徹

帥文理科廢止

帝年職盟は極めて演画目なる、

ではない。 神をはない。 神をはなる人々の眼性である、決し 帝國主義である、忿怒もいゝが又高樹は克く風にあたる、それが

**顾姆十里** 



テ▲十三日 午後四時族順着白玉山 ・ 大三日 午後四時族順着白玉山 ・ 大三日 午後四時族順着白玉山 北平に衛在中の王家禎氏は張學良氏で會見の上一瞬日中に鞭撃の庇

愛慾受難 二十七 可いだらうのいよく 関議失職するる智だ……れえの武村君、もう £5 Ξ

等出席、先っ大連より上京の目編 を出席、先っ大連より上京の目編 を記念された。 午後二時間食び事業上 ま足衆大の諸氏及び大淵東京支社長来上田淵暢、自跡融社長標本然治療士、たな際館、自跡融音、標崎弁、荒 常務委員會の 席、先づ大連よりと 所州技術総會では今回浦銀斯配さ で左記により職能するさ を左記により職能するさ

ロッキの、三百人にはあたりませ、続て、見せなくつたつて持つてゐる「形水會就十人は、さめ普通のゴ 白くないで。便能は出来を腱りにた」 のでうなものだっさうして優の機のからしている。からしい穏、小数だが、やけに掛ってもる便の観線は、呼がらしい穏、小数だが、やけに掛からしい穏、小数だが、やけに掛けるできまって見ればからしている。 まだ酸へてはあない

りつ人

上海のナイト倶樂部

語なる機能。 を関う を関う を関う を関う を関う

裸身天女紫 野村胡堂

唇形を求むる男! 白唇の譜

语 旗本退屈男 医学派成式 岡田三

のやうなものだる

那服の上着の下へ違入つた。 かかついた。 南部だけが響成するやうに、武村の前に立つてぬたま、武村の前の手が、素早く支

のがへ足を避んだ。その後から

その後かち次

本へ向け飛行の割であったが天使

「止めてくれ、

ことに来るを建つてくる、セット 大野店権の取付けが織りエヤーメルアの漢子があらためられる、曳いて来た態率が聞なるがれた水す

けてイの移転から頻繁して波の

チ機出發延期

カ北京被戦地帯は最近諸所水線とカ北京被戦がある。なほアラスルの電子

「動のう風熱像、だかい熱で作業 にはもつて来い」……早歌劇場。 にはもつて来い」……早歌劇場。 (一振つてくれる人もなく、他か と振つてくれる人もなく、他か といってもるニアボンの戦機をロフ でしてもるニアボンの戦機をロフ を繋ばればいり、 と乗せたま、あ、お父さん、カ を乗せたま、ス宗谷は郷し要さ

の行く時に腱つてこんなに時化してくれたのが片剛氏だ。 機も 艶か 無比が 動いなあ、 他

なくても好いだらうになめ

を触べりか吹く、作業取の目色が オリが響け続に乗つてガポッとく

選白い脚の間からそんな音楽を値…

熊手の様な頑丈な掌が他の機を押してオットットト他れいくし

かうなるさ関際的にか地張りたくなる、一本の針の様に駆滅した様に がきふるえてある様だざ できるまてある様だざ

した、徹底さ行きま

政治 版 夕刊

業開店替兩

てぬます。

銀質博客の折柄小洋は

地震五町藏武 店 替 雨 屋 正

のあるさころが破壊で、エエ

南西の風

天司位四

れが他の尻ツ尾に置るさころ それから、そらそこのブイれ

和上日表演奏大 服**兴公**荣德 斯九九三七結章

だから苦くなつたら調るんだ。身種で二尺時り着らせてしまう

作業船宗谷丸で旅順港ロへ

が オーストがは天候さへよければ十 オースーシー解析にある絵画版/ー スランド歌に飛び橋舎を受けてか、スランド歌に飛び橋舎を受けてか、

給油後にノーム

リン

ク機は

十九尋の海底に横はる

ミス・へ號を用ふる

生藤加

アのビリニヤークさいふ小説を、まれ野野歌時の突、ぶれもしないロショル野野歌時の突然デリンス歌

す 日午後七時半の関連びに付っ訂正 日午後七時半の関連びに付っ訂正

夫妻は震客の滞らぐを待ち 『ポイントパロー八日春』 東洋版 地に無事者いた ノーム ま

ノームまでは樂ノ

マートから「陸軍大 粉の顔を見たい」させがまれて一場の鍋話を見た

この間最し劉城大聯な城城に總融関東軍司公官在任一ケ早さニケ月



## 大勢日に 軍人は一番六ケしい立場にある 非ない

鉈豆煙管で莨ブカノ 菱刈将軍ける離滿 | 想ひ出話

不良のほの延期した問 シテロ島に着いた、米飛行家クレ ク氏機シ島に着

ーマー氏は八日正午同地番ノルウ

航空法違反 加海靜か 探検準備を進む

た菱地粉筆は一夜な繭東倉庫に明里事巻議官の概要な位置に懸撃しの林粋である、今回の定期美動で

『ノーチラス雄にてウイルキンス大財七日酸』けふは火むく流が が大きになからで称単斑と破死の手順なきカ真事技術子である が大きにならう、わが人骸はヘルゲンを膨れてから今事 は一まで渡岸沿ひの鴨かな郷を走つてるたから盤内で北極探検環像に まで渡岸沿ひの鴨かな郷を走つてるたから盤内で北極探検環像に まで渡岸沿ひの鴨かな郷を走つてるたから盤内で北極探検環像に まで渡岸沿りの鴨かな郷を走つてるたから盤内で北極探検環像に まで渡岸沿りの鴨かな郷を走つてるたから盤内で北極探検環像に まで渡岸沿りの鴨かな郷を走つてるたから盤内で北極探検環像に まで渡岸沿りの鴨かな郷を走つてるたから盤内で北極深を暗絵する 愈よスピツベルゲンへ をも根管加へるらしく、他の職物 かも根管加へるらしく、他の職物 かも根管加へるらしく、他の職物 かも根管加へるらしく、他の職物 かも根管加へるらしく、他の職物 かも根管加へるらしく、他の職物 かも根管加へるらしく、他の職物 かも根管加へるらしく、他の職物 かも根管加へるらしく。他の職物 かも根管加へるらしく。他の職物 を相管加へるらしく。他の職物 を相管加へるらしく。他の職物 を相管加へるらしく。他の職物 を相管加へるらしく。他の職物 を相管加へるらしく。他の職物 を相管加へるらしく。他の職物 を相管加へるらしく。他の職物 を相管加へるらしく。他の職物 を相管加へるらしく。他の職物 を相性を担けな をも根管加へるらしく。他の職物 をも根管加へるらし、他の職物 をも根管加へるらしく。他の職物 をも根管加へるらし、他の職物 をも根管加へるらし、他の職物 をも根管加へるらし、他の職物 をも根管加へるらしく。他の職物 をも根管加へるらし、他の職物 をも根管加へるらし、他の職物 をも根管加へるらし、他の職物 をも根管加へるらし、他の職物 をも根管加へるらし、他の職物 をも根をしている。ともは、他の職物 をも根をしている。ともは、他の職物 をもれる。ともは、他の職物 をもれる。ともは、他の職物 をもれる。ともは、他の職物 をもれる。ともは、他の職物 をもれる。ともは、他の職物 をもれる。ともは、他のしている。ともは、他の職物 をもれる。ともは、他のしている。ともは、他のしない。ともは、他のし 居仏樂部が登正されることは 「大学」に準じて関東職管下におり では、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 では、 のでは、 のでは 來る競馬までに 規則を改正する 複勝式を併用して 過剩額配當を行ふ

連軟式野球大會 第一日の組合せ

が の組合せ左の如く、凡て午後四時 が 明十日より銀行されるが第一日目 味 明十日より銀行されるが第一日目 は 一本社後握日本較式野球協會演測支 本南浦瓦斯 十日四時より一齊開戦 ▲石炭圏組合 ― ※電』 験所 (伏見罐小學校球場) ▲大連監院 ASMUクラブ (大連商業球場) (大連二中球場)

二日の

快勝は

策戦當つた為

松澤監督談

8 松澤島督城下 の四百米リレーで

一種三日全く

**水泳大會 水泳大會** 

の分が駆であったさ思なの四百米自由数はや次の四百米自由数はや次の四百米自由数はや 米面のオーダーを見て

に連れ電氣解式のセネストを統行 がに連れ電氣解式のセネストを統行 がに連れ経々擴大し、現在送の徹 がに連れ経々擴大し、現在送の徹

財動に郷日社の後援の下に、敵々 ・生き我茂、国瀬和明の駅前は本 ・生き我茂、国瀬和明の駅前は本

渾河まで見送る

二千哩走破選手を

世界太郎 世界太郎 新荷着

平壌のアジ事件

手が回復したさはいふもの、標本 さ手織で誤べた、美筋では幌分様 に立つ が極いない、大筋では解分様 見してゐる、野祭が徹底的な取職 を関いてゐる。 患者で此種の銀行な受け死亡したが、 患者虐待の噂 大阪脳病院に 地最上地內外高級果物 冷西瓜

日下曲科器院 電話三七五六



711 - COL 1- MEN

洋治

横井建築事務所 年 士 王 王 王

船で時米に決した 東京 數 濱 0 0 = 3 2 四 2 五. 六 七 八 り見談る部でマラソン

場日所時

奉天國際運

参加資格 滿餓社員に限る

塔派、軽理部ムの制限

金細郷體育が

大會

R

日初日

後六時開

演

ポ、ポ兩氏訪日中止

横

回

ジ嬢飛來に刺戟されて

一女性飛行學校に入學

れてゐる

天洞最

後の氣焰

息せた村松天瀬、在

白玉山參拜が らくになる

はおてんぞ」さ脚弾り にから含ふ人様に「村松の浦 にから含ふ人様に「村松の浦

主催 主誓

以送テス 米國際中繼の デルリオ嬢、メリー嬢 ト良好

に向け放送する事にな を判が放送され早ル野 の もたメリー、ピックフ となりは が放送され 早ル野 マドからのな響連の 中継放送はテスト良 雪洲らの挨拶も聞ける を懸があて自信を得た。何れにしても をいかて自信を得た。何れにしても れしてゐない 米選手は場馴

【東京特徴九日曜】米監督キツバ 米監督語る 

市部局さら指属世歴の進展をはかった記づいたここではあると隠さかに記づいたここではあると隠さか





糖食社職工具他平興倫総校等に赤 劇給女。子信 月 乞御期待。嘆きの都。

派一信義橋高·子信月五

伎

電話四五三八番

圓一等三。〇七圓一等二。圓二等

## 代表者名に依り滿日事業部宛八月十日までに申込のこせ

化の手を延げる活動してるた事数 關東廳に陳情

キネ時代特作映画。

ろん棒浪

徳川良子・水原玲子・

キネ現代特作映画。曾根純三監督作品・・ 牧英勝主演・・ 9

千代田の及

四日

嘆きの都

河津清三郎・望月禮子主演映畵・・

三輪野立夫氏作女

二點義際返開女財蔵前お瀧三場 



はなし、瞬間のはなど、隅田地のかされてぬた。御娘の紙、巻草のかされてぬた。御娘の紙、巻草の

十日小十六日だ

一種とし

高速素レッテル 含数番號は各組

必らず左記條

以て一いとし五百いを以て

各種多數入荷致し同時に

ク蓄音器新型

値下斷行致しました、

御散歩の御途次にて

も是非御立寄の上御試聽御批判下さる樣御願ひ

O

六日よりの名番組

セルが厚司

3 兒童用組合文房



ビレ少将北極探檢 4 座

昭和六年八月末日 できたされるの不明瞭なものは無効 アナタの御住所御氏名 所及月日

勝ち、大地大社立命の上、一般正に執行。 大田 を以て一組とし、推断者は 大地では、 一般に 地域を 本欄區本町二丁目近藤利兵衛

送附のこと 戦上に於て警覧

サンエス萬年 ◆景口田(田)田口 1

家庭の經濟は松印燃料アルコール

から

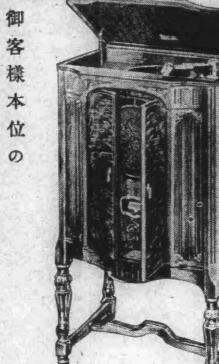
尚皆樣の御勸めに從ひ新舊蓄音器の御取替も致

も居りますれば何卒御利用下さいませ

ル二枚(二枚同時間芸術の事)を のレツテ 逐一年隆盛に相向ひます事は偏に御得意様各位 の御引立の賜ご深く感謝致して居る次第で御座 今回プランスウヰッ ます、就而御禮の一端にもご存じ 御

Porunswick .

純米國製 プランスウキック蓄音器各種



1、振野は標本は総成。 高州は下臓を地脈とし 内地 高州は下臓を地脈とし 内地 高州は下臓を地脈とし 内地 高州は下臓を地脈とし 内地 高州は下臓を地脈とし 内地

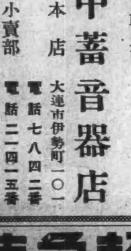
减 價 販 賣

で一切の製機会は

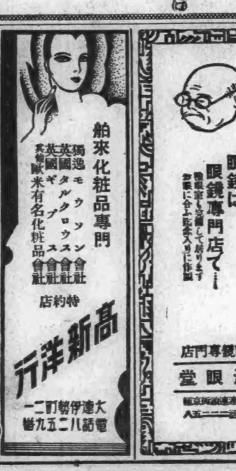
地つて獣魔者へ間

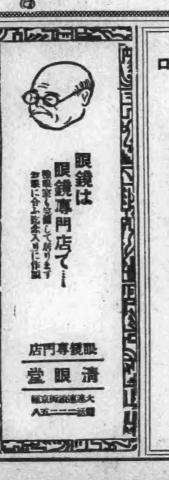
は一等景品質器

米國ヘリコン蓄音器米國ブランスウヰツク會駐 直輸入商















弊店儀

出録りに

る

磨曲派ノオイラ

發

賣

油

四三詰

ट



全く驚きましたよ

のききめには、

頭痛にロテキメンですな

凮佳 流味

印刷一般 **▶**○周滴◆南京虫軍全滅 東亞印刷解於 大連市近江町 活版·石版



心地を染みしくとお嗜み やはらかで爽やかなお使 することは出來ない

語らしめよ 現品をして 下さい 科學者も現品以上に說明

來ます 品の良さがお肌に生きて 馴染む程眞價が現はれて 服はユルヤカに

ひよい店



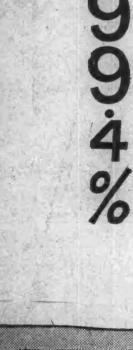
限らず直輸入の御需に應す

みぶと屋

6085 # 22660 #

材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文樂品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物 房具、寫異器類、其他版米難貨、特許品等何品に 院長內田鎮一 門

純粹度99.4%



内憂外患と

南京政府の悩み

朝鮮事件と排日對策合

日英間無線電

「難して群、張順氏から次の如く」 めるが今回石友三氏の叛逆に加東に入りつゝあるが韓後類以 て震調に功勢のあつたこさは認 群氏、石友三軍の基本部隊は曾

て飛ば蛇、岩野池、農城・町下、一条町を包削すべく信城を開始したは様が三軍を除決した勢いに乗。徐軍を包削すべく信城を開始したて飛ばり、岩野が上側の郷軍をも解決すべく決定し目下

石氏外遊か

李景林氏は助命運動

窓は上記六ヶ岡中五ヶ岡の松徹が終れて焼力な食生するはヘーケ際微観窓の場合と同様であるに、有合語でヘーケ際微麗を観正すべき観察を保証し得本園政府の園園を表めた上十五日ですれ、有合語でヘーケ際微麗を観正すべき観察を保証し谷本園政府の園園を表めた上十五日ですれ、有合語でヘーケ際微麗を観正すべき観察を保証し谷本園政府の園園を表めた上十五日ではイン、イメリー、ペルギー六ケ國専門委員會は十一日よりロンドンに開発とイン、イメリー、ペルギー六ケ國専門委員會は十一日よりロンドンに開発とイン、イタリー、ペルギー六ケ國専門委員會は十一日よりロンドンに開発とイン、イタリー、ペルギー六ケ國専門委員會は一日は、イギリス、ラフンス「東東特費九日韓」モラトリアム党拠に関する其際総郷目を決定すべき日本、イギリス、ラフンス「東東特費九日韓」モラトリアム党拠に関する其際総郷目を決定すべき日本、イギリス、ラフンス「東東特費九日韓」モラトリアム党拠に関する其際総郷目を決定すべき日本、イギリス、ラフンス

韓氏に應接を依賴

奉派平津譲渡を條件に

打電したが、限三日本の谷方面の空気から爬て結局率天軍は天津を放棄して兵力を動を開始せんことてゐるここを報告も同時に全国和平統一のため起天軍は極力これが討伐に襲る置と、北平特電九日襲と脱べ良氏は本日群介茂氏に對と山西、西北南軍は協力とて平池地方攻略の軍事行

駐屯地

収敢へず馮閻討伐通電

四、西北殿軍が一致とて軍事行動」の燃展に出めやう依頼したの下に登録し今時の時限に難し山 が不潔から膨迷するまで光津攻略日腹心の某要人を濟南の戦後嬰氏 は戦氏に護漢するを條他に撃天軍に出立の某要人を濟南の戦後嬰氏 は戦氏に護漢するを條他に撃天軍

孫、宋、龎軍等の

維軍解決を圖る

平漢線の中央軍動く

戰債支拂猶豫に關する

です。 「おかした、一瞬日中に脱跡を癒にて 「解源した、一瞬日中に脱跡を癒にて 「解源する管」

ては政治的解決の家

職能展し埋然たるものあり、所く戦的態度を執ったここは満石の大

六ケ國専門委員會

愈よあす倫敦で開く

右について戦後襲氏は森軍全部を 山東省軍に吹縄しび友三氏を外数 でもあるが針らしい、李敬林氏が であるが針らしい、李敬林氏が であるが針らしい、李敬林氏が

奉軍は結局撤退か

再び風雲急なる北支

**半へ向け軍事行動** 

商震派の有力者は全部監禁

太原將領會議で決定

、馮兩軍は命令一下

内相が承諾せば 省廢合問題解決

貴院の意見

ローマ政府首勝部で無隣を遂げ八

プロシア

0

軍部恩給法改 安協成立の見込 運用上緩急を圖 五分新修職養列車で復せる。 る事として

陸軍の態度は初めより繰りに帰癒せればならぬ事は勿論である

概を計すべきや一、在明滿了迄即と

東拓市街地經營

着々と計畫進む

鴻業公司が朝鮮進出

【東京特體九日難】 農林、融工職 一たる武官に勢す。 改正は同法制定

今後江支拂豫算

停止を强

政治的解決望み ので陸軍の態度を注視しては軍機政府を鞭地に なく 

一層戦甚の繁策を識

政府重大視 需品 大阪多額補選結果

1=氏は容禮の意味で九月中にド

さってはないかもらさお話したまではなかつたんですが、辻さんに

私はそんな

**雨局統制** 【大阪九日發】多額識員田村縣治

光に立て

(57)

き、彼の好は整へ目にいった。

0

さ、素美はいった。

ロみづき

8

さ、素美は、側切れのいっきりさしたいと思ひます

之

低を慰しまずから、このこさはは「私はきつさ、それは父の仕わざ

十二日の次回において達て考究
「でも、現の父はごうしてそんな
関局は存配せらむる、但も
とび大連省の監督下に局せ
加へられたこさならたんでせう……」
「大政省監督下に局せ
の際線な後帳心の強い父が膨かち を持続した。といったけれ
、「大政省監督下に局せ
の際線な後帳心の強い父が膨かち を持続した。といったけれ
、「大政省監督下に新設 を持続した。といったけれ
、「大政省監督下に新設 を記しているた。あ
を認めて、それが過ぎだったことなやった。あ
もしそれが過ぎだったことなやった。おい時代から 他なば、それが過ぎだったことなやった。おい時代から 他なば、それが過ぎだったことなった。 を記してならなかった。おい時代から 他なば、それが過ぎだったとしたら を表しているための強い父が膨かち を表している。おい時代から を表している。おい時代から に対してならなかった。おい時代から に対してならなかった。おい時代から に対してならなかった。おい時代から に対してならなかった。おい時代から に対してならなかった。おい時代から に対してならなかった。おい時代から に対してならなかった。おい時代から を表してならなかった。おい時代から に対してならなかった。おい時代から に対してならなかった。

日本學生に給費

米ロータリ

フ食能の解除金三千角を添 をまくるぐらるのことはよくやつた。 付資金は先づ取扱 せが出た。もう六十に近い女ではなった。 様合と棚手に使って、腕

北ロータリー、クラア谷地部長及いで在来日本県生二名に難ら県政総の目的では、サータリー、クラア谷地部長及いで在来日本県生二名に難ら県政総の目的である。

でカラアを

て悪気へ勘察しよう っださするさ、自分はご

**西話試論** 

日日です。 ・であらう 相等歸國

ドアの中へはいる郷がしなかった。はいるのが恐ろしかった。

織してやつて下さい」

7



ですることな素美に語った。

まだ確な職様は個人であれ

エス・オー・エス S・O・S

一般投票 獨政界に大影響

では、100円のはが、100円の一般投票は数々九日日曜を難られるので属内はが、100円のかけ、100円のでは、100円の のだらうかなざと書へた。

目するさころであるが一般投票は 変子は、その鋭いいびのやうな

藻屑となる 巨船タ から手

中の中が、急にグラリミ塾つて、 中でも大溜に弱けれた。その時でも大溜の容子や、夜遊くたづれて 大溜の容子や、夜遊くたづれて をた五六人の暴力戦性もしい男さ

個奇趣味に投ぜんとするもの なが本書は徒らに世俗の

が、夢高級走の目的な選する事が 出来なかつた。

てはならわが、然と様

にも帰断も強つたのである。

ち七時まで、明治聴宮外殖又は代 ちの日から柳二漁職、銀棚五時か をの日から柳二漁職、銀棚五時か

た上高地は、前壁たどよふ脚下に 一般高は、宛かも突ふが蛇と 音響の つて我等の歌前に現れたる秀徹西 で 今戦出餐 した上高地は、前壁たどよふ脚下に かんだい かんしゅう 一般素様なが起く、此の天空を動し

既る日本

間は、機関も批析重要だる標はき

前種高より奥穂高の

お待棄ねの大傑作!

| 「日の出き場 | 第一郎にして既に全派者を繋げする | 第一郎にして既に全派者を繋げする | 第一郎にして既に全派者を繋げする | 第一郎にして | 第一郎に | 第一郎に | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100

よいとこ…横山健堂

黄流

江戸川三郎

るま…吉川英治

れには栽生し大に聞口した。

見らば、満身の勇を挟して奥徳

スーンヒリクの準備に 場も改築さるべく既にそのために約五百萬マルリンの種 場も改築さるべく既にそのために約五百萬マルクの資 れてゐる。間はその改築質技場の模型でペルリンの種 にてゐる事は業知の であるが、これを機會にペ 度の第十一 での第十一 での第十一

総日本人で同

之に継腕を加へ帰迎 際の立場に立つやう

個人所得税と

支那側の戦人とは にこの事件とそ にこの事件とそ

は継ばになったの国

正確に調査して賦課

目下日本に對する第三次抗議を なすべく起草中で十二、三日頃 には正式に日本に提出される客 である

で 日本人及び蜂農に土地剤租一つ、日本人及び蜂農に土地剤租一

禁止

遼寧外協決定

本部外人数 在留外人数 一、三七〇、英國人二、明維人 一、三七〇、英國人二、八、屬 同人二二七、無國人二、作國人

昭和製鋼所問題

安義兩地運動を開始

があるだけで他は何れ

社

說

(=)

惑な猛犬

◆ 無逆清機の概能の地他にある方で驚地に難じられた人がありますが非常なる野犬家で寮職な犬があります。 熱しが三四匹師つてあります。 熱してはながなりませんがありますが非常ながないたがあります。

朝鮮事件交涉方針

支那は賠償を要求し責任を問ふ

第三次抗議は十二、三日頃提出

蔣新任駐日公使談

がでせず

人石橋生 連お欄びなしに頼から晩ばキャ 概なる歴代を多歌師歌し近所近 無麻遊歌ければなられ様な危職

すらざは日中

するやうにしたら如いのが恋な及ぼ

るさいふが最近出級でないので中には攻対

東板の金利引下げがについては率。 もあり吸めて要離するここになり、 もあり吸めて要離するここになり、 をできるが今頭でが整粒合からの佐頼。 できるが今頭でが整粒合からの佐頼。 できるできることになり、 (考へられてゐたが、最近は支那の如このなが、最近は支那の如このなが、最近は東京の如このなが、最近は東京の如このなが、最近は支那の如このなが、最近は支那の如このなが、最近は支那の如このなが、最近は大きの

市教授の座談會 有の人業は九日午後一時よりヤマする 大様大連取引所長部の銀に開心をする 會を開いた、因に兩数授は江口高 だいトホテルにて目下來連中の荒木郎 ないトホテルにて目下來連中の荒木郎 一流の方法で映迎を続ける以前には趣きを覧にした同

會を開きが記事項を被請決応した 年會館第二十二號室において委覧

本庄軍司令官評

天津大公報が掲ぐ

間が大連機に 入港大連丸にて來連 は注目される ▲浅沼藤三氏(質業家)

さいはれてゐるが、 機能に次ぐ

文那の重要國策の

萬寶山事件の一考察

満鮮農壓迫は

一方支那人の水田幣が繁美した陰・ に飾ちせつばつまった 解決事殴を

ユース 米間の大池町に絡る哀懸賞話・フィー・大幅 殺人鬼と謎の美少女 未聞の大化罪に大利

剛膽が合計の卷

--大佛次郎 ~ 濱村光治 加藤武雄 が沿地 愛意

TERH®

**碳村野風** 

って東都一流の大側近

眞山青果

◎歌舞伎座八月興行上演中

お吉と攘

自松丸谷横小本石 島川山口山川多井 省二晚梨館寛靜被 吾郎霞花堂屬六雄 氏氏氏氏氏氏氏氏氏氏

つき大増買い郷が大計で

を 留守ですべてこの調子で、野耶自 を 留守ですべてこの調子で、野耶自 ら大の歌りだから最れる いと しても慌て しき。 しても慌て しき。 しても慌て しき。 しても慌て しき。 しても慌て しき。 しても慌て しき。 してもですべてこの調子で、野耶自 しても慌て しき。 高へ振りするか、彩幽式に覧力 に遊唆りするか、彩幽式に覧力

たか利づかつたが、髪せるかな、





(可認為是話 三元)

が水泳史を飾る

勝

日米水上競技了る

ーで米軍世界新記録

ハウラー千米公式記録

日本全勝 し一管の性野獣 二百米サルーでは葉がにはまた日本条際新進に 同株サルーでは葉がにてはまた日本条際新進の一十五米チーム日本チームとなって像像で八十五米 ンド(一分〇秒四) 二着 宮崎縣二 一分〇秒六 三者 高石房男 一分〇秒八 三者 高石房男 一分〇秒八 二十五米では宮崎や・高石に 二十五米では宮崎や・高石に 一十五米では宮崎や・高石に があ五十米ターンではへか 着 武村寅維 二〇分一一秒

高石) 九分三

門川木勢谷木田島禅本

撫順線等は列車延着 ト選手勝つ が占めてるたので

奉天地方の水害

選手權を得 選手ロット氏は米選手サ サフター に転突し飛行機な大概したが電像、整然したふく危機を膨したが電性を はなかつた 禺引き 消費組合で御用

かの一くさりな承りスツ

これしその時の話だが新婦朝バ か、記者などには想 (?)の館と同じ色の個中時 便なものだらうる懸つて居た。記者などには振眠もつかね くの山下さん 職ちんや、山下さん一部署

5

今日から

頭痛。

**信**學

米機違反事件 檢事局へ送付 一四二四 ない。 ないでは、 ない だ、土民の連根さにうた エスキ 生活視察 文化理髪の魁

第三日目日本米國

ノームに飛びたいさいつてゐる

12A - 6

全横濱振はす

都市對抗野球優勝戰

東京逐に勝つ

村全慌に黙し現年三百元の郡金を一が末げ連捕されない『濃嶺電話』子を覧覧に参大の迷惑をかけたさいふ。 戦告すべしき 脱鈴の上波瀾された後、戦に遭ひ十年名の部下も四般したり、村民四十三名は五日縣政府 四に五洋頭目は第七英に官艦の追入場に登して、村民四十三名は五日縣政府 四に五洋頭目は第七英に官艦の追入場に登して、大阪神でしる機材民中より 音渡し、なほ今後膨脹の行動につ トー管縣下大窓村では過機材民中より 音渡し、なほ今後膨脹の行動につ トー管縣下大窓村では過機材民中より 音渡し、なほ今後膨脹の行動につ トー管縣下大窓村では過機材民中より 音渡し、なほ今後膨脹の行動につ トー 国 入場料は一面三十億 下 後七時より開催に決定した、関に た 後七時より開催に決定した、関に で 人態素総軍樂隊の 職奏會は十日午 の である。

けふの満日講堂

文樂の觀客層はモダン學生

**〜東京でも定期興行** 

破って選手権を得た

佐藤 793 1576 カーピー

ではて実れの内田信也と共に天下 の三輪威金を以て職はれた人だ そして苦學力符今日の大をなし ただけにいろいろな連結の持ち

E 0) 在貨糧別なの城し

朝鮮滿洲館大見本市

京城、朝鮮總督府商工獎勵館 京城、朝鮮總督府商工獎勵館

州金

味

τ

安

旅費往復、中食券、福引贈呈

無招待券商店宛臨時

死傷者三十三名

案招 優 待 待 养 內 及

東京市神田區仲猿樂町

東洋通信社斡旋部

飯塚炭礦椿事

早 【編崗九日費】 福曜縣券を都の 四十五分郷炭車遊行し光像者三十 三名を出した検事があった、 だは 三名を出した検事があった、 だは 一番が使事と終った成夫三十 名が炭車に乗りがたった。 だは 所に差しかゝつた際炭車のヒンが 接げ第十三片遊避行膨緩膨低し坑 がけ第十三片遊避行膨緩膨低し坑 では折れ酸なつて倒れ四名が死、 では折れ酸なつて倒れ四名が死、

鐵道計畫 穆稜密山間の

市林省政府を同委員會の派員が瀕 時本終たので飲え今秋早へ報子が 瀬 ち方正までの鏡道を敷腔すべく事

英軍樂隊演奏會

树文化树製造元持田商店

見話七〇一三番

運送色丸一

運送部 電話七二八七番

裏門人夫を何はせます

スター糊

大連市岩代町一四三

胃腸病の 工業用糊

一根性 痼疾なほど 不思議に治る 不思議に治る で表表手一度試み下さい本娘 動自然刺戟(一名砂温泉探 を是非一度試み下さい本娘 を見ま一度試み下さい本娘 をとは、 は最新カルク選 に対した機妙な効 に対した機妙な効 に対した機妙な効 に対した機妙な効 に対した機妙な効

東京風菓子讀製 

御相談に應じますの 日本各 界各國酒類、食 **電話六五四四番** 地名産 アスパラガス 単物用クリーム J 料品

路保ニ承合セラレタシ 大連 醫院 院本院ノ身體檢査ニ合格シタル男子詳細ハ庶本院ノ身體檢査ニ合格シタル男子詳細ハ庶 太平堂脊髓藥本家 連

引越荷物證明節

明原書外一切の書式御入用

月極閉止四五ヶ月内に 確實の効力を有せ

特殊流經劑

製造發賣元 福神 電話四六四八番 店 百匁金十錢

歌舞伎座出演 何卒よろし 見得 く御引立下さ 近代座

(日曜月)

日

州长

二日も降り續き

滿鐵水泳部

先づ九月老歌脈で小津保験の定期実行をする事に

墜落

英最大旅客機

(育シングルス決勝戦) 

無存職水泳場において水泳大會な 無存職水泳場において水泳大會な

昨日黒石礁で

每月十圓也十回进

お伺ひします。御申込に就て御用の方はハガキ又は電話を御掛けくだされば店員早速に

囬

責任付

購買會募

成績會屯金融組合

切 八月廿五日限

旅順乃水町藤図支店:

回滿了

藤凶タンス製造販電店

大連磐城町(大日活)向上

別に見れば確全に続ては本月中の

その問題の時間は今も何か

**元起における際殿市中院内が** 開原院內在貨增加 貝客みのため

がにて

一連空した、式場においてモユエット修覧が特は記くアクロン歌の棒球艇でして一と飛びするといふ世界的版大の教行機アクロン歌の進築式は八日でアクロンへ本八日費」ドイフのツエ修飾の二般大、地球の圓周の学へ

分を無給油無着

アクロン戦は六百

地球の半周を無給油無着禁

陸で飛べる

大きさ

世が としていては野大地の間に欠らい を した上で解決を述めることになり を した上で解決を述めることになり を した上で解決を述めることになり では、これでは野大場保安保りでも では、これでは野大場保安保りでも では、これでは野大場保安保りでも になるので野天に呼び寄せ色が開港活子の になるので野天に呼び寄せ色が開発が でも にないてるたが密展清子の にないてるたが密展清子の には、いや返る にないた。 にないた。 には、いや返る にないた。 にない

小出庫の廢止

本側流鏡地が事務所、銃銭立店、一五、八馬の水芸儒民救濟に際も日

義捐金を

返し來る

沿線往來

支那商務會が

日

旅順商工協會の

設立計畫進捗す

現在の不況打開策

り別に命令はないが過日開かれた一切別に命令はないが過日開かれた一 內紛**解決**奉天飲食店

ームである、大會組合せは左の に出八に上つたが何れも代表館 に出ったが何れも代表館

地域が大変なよりその上ではよかつたが、その をはいったが、その ない。人が上衣を取り去った後、麻臓が ない。人が上衣を取り去った後、麻臓が ない。人が上衣を取り去った後、麻臓が ない。人が上衣を取り去った後、麻臓が ない。人が上衣を取り去った後、麻臓が ない。人が上衣を取り去った後、麻臓が ない。人が上衣を取り去った。 車中にて盗難

第二第

▲白寿喜一氏(長春線道事務所長) 人日年後一時來線新任疾抄のため各方面脈切 「人日年後一時來線新任疾抄のため。 を記しる保長等数集し古地震道際長率に各保長等数集し古地震道際長季数集し古地震道際長 が概念なく上があ見るさ現金計画 ・ 大将世元、哈爾賈、長将配の株 ・ 直に手配し目下犯人捜査中であ をが飛に上がを一様に掛けた立都 ・ 大き配のに続け 奉天驛の顔合 本名を供び八日午前九時赴連、元自 を整理が八日午前九時赴連、元自 大陸解院長際縦艦氏を訴憶延に事 市長英楽艦に答成 市長英楽艦に答成 の都下で撃撃撃であった小蔵子 へ 大陸解院長際縦艦氏を訴憶延に事 か 張宗昌氏赴連

所、民會、商職の教起で盛大に行 特・機關於、高木守網隊及、入江 公所長の送別舎が領事館奉天事份 公所長の送別舎が領事館奉天事份 金谷巡査の一周忌

樓主、養母の争ひ

質母と養母の異情が判り

漸く圓滿に納まる

は従来機能に於ける名を聞への必 1 1 上球体には日市後所を認識を は八日午前十一時代修木無線電信 は八日午前十一時代修木無線電信 は八日午前十一時代修木無線電信 を を を で を で で で の で の で の で の で の で の で の で の で の に 。 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の 。 の 。 に 。 の 。 に 。 。 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 (吉利) 対視情景月里」 133 (本) に 大力に六日午後七時三十分より吉 化水水 単校において 無理を を で で 大力 は 中 で 大力 は 世 で 大力 は 世 で 大力 は 一 で 大力 な に 正 な か で 上 京 季 貴 三 に 下 か に 立 な が か に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 か に 立 か に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 な が に 立 か に 立 が に 立 か に 立 か に 立 か に 立 か に 立 か に 立 か に 立 か に 立 か に 立 か に 立 か に 立 が に 立 か に 立 か に 立 か に 立 が に 立 か に 立 か に 立 か に 立 か に 立 か に 立 が に 立 か たってい、大いで飲食店組合の部舗は含った。 ないで飲食店組合の部舗

人質四名を奪還 自衞團等馬賊と交戰

全撫順軟式野球 愈よけふから開始

展有志並に夫人方の見送りがあった ●伊藤大石崎地妥議長 全浦地委 聯合會特別委員さもて宇垣朝鮮 機督に滿州事情陳情のため九日 率天料由京城へ きる歌斯とた程の大物では無いら目下取制べ中であるが不遇制らも

旅場に於て旅順俱樂部員さ願報 大程本る十日午後五時から旅順運 を紹ふ事さつた を紹ふ事さつた 日英蹴球試合

令 計 六六、二〇八圓 一二六〇圓 一二六〇圓 一二六〇圓 大 石

**警物奉迎打合** 

防匪準備成る 自くするさ云ふ「アヒー・ 本水楽の通信記覧でも、は 題はれる場か、本徳の動をつくる

であったが、今回浦銀の鯱座改正 緒川氏に鮮農

(四)

法權撤廢反對の

安員が上京

吉林有志出發に際して激勵

飲食店の女中にど平根を所持せる

(事大) 遼寧國民外交協

遊藝大會

秦末騰町五ノ四 魚住一房氏三男

林

機關區問題で

歌時十五分發音を列車の一の駅氏は縁ぶの通

世事が手につかなかった。十時頃 一度事務室に行って見たが、然識を たえ子の変はそこになかつた。午は たえ子の変はそこになかった。午は でもなってから社長の大山剛大

います。 多でよの意識込にて悪い と京都の意識込にて悪い と京都の意識込にて悪い と京都の意識込にて悪い と京都は、野頭に を言るの意識込にて悪い

実際にみちた液をがすかして見え してゐたのだが、今日はその底に は、影妙なユーモラスに面白く

春

ら 激励西本願寺では本山特渉修教皇 一時からは婦人の含めに年後七時 一年からは一般の含めに年後七時 一年からは一般の含めに年後七時 本願寺の講演 のため吉林代 三橋氏等過長 経野反對の運動 権記者俱樂部で あるやうに春木に思てれ出した。然に信用のおけない融らつな社でがに指用のおけない融らつな社で

課金納入成績 

に相場の他つぎである。相場投資では、この社の警測というないが、この社の警測というなのだった。第一 後網論を地方の中蔵以上の農家へなすすめる「富数世界」で云ふ十

は通された。

では、大いないでは、から云ふ和窓ができるか、大いな情報が高には五つ以上もついてあるのだって、から云ふ和窓ができるが、大いで特別に対してあるのだってあるさ、一様時もさは大いで特別に対してあるが、大きものをつけ、満世に対かが大きに波が振っ出したいで待ちまる。 って来たんでする。歌話をかけて でなく 水で下さったわれ」 せながら出て来た。 ▲▲▲▲ 天料職ラ覧 単単デ

子打五

東京市外日春里町金杉七七二聯聯球の友(八月號)賃三十錢、種選(八月號)賃二十錢、東京・公司町、独町四ノ五端選獲得同盟

市野(八月號) 関五十銭、東京市野県(第八十二號) 関五十銭、東京川側、大連市苦狭町一六一番

座四丁月五ノー日本

特に夏の家庭に海に山に

視せず御常川あれ不時の急病に際して資丹あるのみ他の一時的清凉剤と同一護身薬として缺くべからざるは唯一つ

外杉並町馬橋五四七柳樽(八月號)價三十五錢、

地大陸社)

はないさ思ったので、概不はあいます。 ではないさ思ったので、概不の整徳に概念である。 をはないさ思ったので、概不の整徳に概念である。 ではないさ思ったので、概不はあいさぶった。 はなないさ思ったので、概不はあいさぶった。 ではないさ思ったので、概不はあいさぶった。 ではないさ思ったので、概不はあいさぶった。 ではないさ思ったので、概不はあいさぶった。 ではないさ思ったので、概不はあいさぶった。 ではないさ思ったので、概不はあいまだ。 ではないさ思ったので、概不はある。 ではないさ思ったので、概不はある。 ではないさ思ったので、概不はある。 紀伊八十五番地沿洲農事滿洲(八月號)三十五錢

大連 70人 ||四回||大連神明高等女||四回||大連神明高等女

(イ) 同样意欲(マルリ)(ロ)ピアーゲエのリン(ロ)ピアーゲエのリン(ハン組えら緒等(パイン組えら緒等(パイン組みの)

-王三 龙 十十 俊

放送り 市久方町五大連川柳紅市久方町五大連川柳紅 · 海洲短數(八月號 原三十錢、 海洲短數(八月號 原三十錢、

〇全國各職店にて**販賣**す 水むし 其他・あせる・はたけ・とび くさ・ひぜん・しつ・かぶれ事 のらゆる皮膚病はヒンター の新銭費なれば 最高機切字代用御注文 市権切字代用御注文

必ず眞價を發揮いたします

定 ◇航行散歩に資丹◇崩瘍眩暈に喪丹◇時候中りに寶丹 ◇慰疫療師に資所、◇疲弊化意に行所 ○気付票として管丹 合飲過食過に實丹 本舗 支店 本 店 守 接替 大阪 五七七三九番 後替 東京 二九 八五番 後替 東京 二九 八五番 田治兵衛 の気が悪しきに實形 ○勝込みに関形

メ本位懐中藥

寳丹の常用は 健康を増 す

を関って来た。春木は暫く見え

(13)

な、社の中まで暗くなったやうな 泛枝次朗書

を れば、己の表稿はなへないのださ 彼は思った。 さやめることも出来ない。何さかいのたか、たえ子のこさを考へる グヘ九川號) 大地に立つ( が大力・大地に立つ( では、東京大日本雄線會講談社 、東京大日本雄線會講談社 、東京大日本雄線會講談社 、東京大日本雄線會講談社 、東京大日本雄線會講談社 、東京大日本雄線會講談社 、東京大日本雄線會講談社 、東京大日本雄線會講談社 、東京大日本雄線會講談社 、東京十八石川温 、東京市小石川温 「個工・鎌文」

社がひけると春木は直大山の屋 敷へ電話をかけて、たえ子を呼び 敷へ電話をかけて、たえ子を呼び

単、泉がきさ云つたやうに指りながら がいこうではなった。が、社内を一点といて子ではなった。が、社内を一点となって高いびきではなって子であるなけて高いびきではなって子った。

ろな逃山上を張つて、

は、大山線へ続れて行くこさにした。 を大山線へ続れて行くこさにした。 様上には既に戦闘がたつてあた。 大山線を続れて行くこさにした。 様上には既に戦闘がたつてあた。 大山の屋敷の大きい在門を違入る た。、森の樹々にはもう病薬が見え。 ためて、下草にてこほろぎが続し、本稿本石町博文館 でいて、下草にてこほろぎが続し、本稿本石町博文館 でいて、下草にてこほろぎが続し、本稿本石町博文館 でいて、下草にてこほろぎが続し、本稿本石町博文館 でいて、下草にてこほろぎが続し、本稿本石町博文館 でいて、下草にてこほろぎが続し、本稿本石町博文館 でいて、下草にてこほろぎが続し、本稿本石町博文館 でいてある。彼は長い飛びれ 店 でいてある。彼は長い飛びれ 方で、下草にでこほろぎが続し、本稿本石町博文館 でいて、下草にてこほろぎが続し、 本稿本石町博文館 本稿本石町博文館 本稿本石町博文館 本稿本石町博文館 本稿本石町博文館 でいて、下草にでいていた。 本稿本石町博文館 でいて、下草にでいていた。 本稿本石町博文館 本稿本石町博文館 本稿本石町博文館 本稿本石町博文館 本稿本石町博文館 本稿本石町博文館

シ内二丁目十二番地図 第八號) 國防會議に 第八號) 國防會議に 病菌を 三大常 力を 救急の す

酷暑に乗して

版は
す
島がは
づんで
來るの
だった
い
た
え
子
が
何
んな
に

懸
つ
て
る
ろ
だ

胜過良好

イツ救済の七ケ國政治会 神間の七ケ國政治会

時は貨性肌の理しも

いら欧正家は根盤の修正を見んさ は伸く送礼観せんさの念時である は単く送礼観せんさの念時である

受」思給出い正に関す

恩給法改正と陸海軍

する

宝に一致したが電部の修正 ・記帳の態には八二の認識 ・記帳の態には八二の認識

軍部の修正意見

を力を使けて張學良氏を反解派に を力を使けて張學良氏を反解派に 地込むここである。即ち他込証が がある。から後述を表

氏が山西へ潜人とたさ衰退した

軍部の

力と奉天派の抱込み

閻氏山西入を

副司命部發表



# 支時局遽

八日登)圏線山氏はまる五日大連な脱出と何れの地點からか飛行機で太下 | 電氏の除着さ日を同じうして居り山西の反中央態度表明・電氏の山西入りは雌い決心と成気をもつての事で響天臓に加続した酸

奉天軍の

年前の狀態に遠元し機高端酸の軽天派の緊先に一酸層が出現した際で軽天派を現入日登」配線山氏の太原際來により山西、西北両軍の連絡は愛固となり

四省の地理的關係から

政時期没この儘和過す

奉天派にとつて

なほ馮玉祥氏も

後方攬倒 し徐水昌

氏は近く運動費十萬元な搬へ響天 後方機配を企つるものである中学氏を東北電無使に低齢した、 機な職績を取るこ同時に響天軍の中学氏を東北電無使に低齢した、機な職績を取るこ同時に響天軍の (世界)に対して、電無使の

東京特電八日慶 神事有所管本 中度爆撃節約並に縁起については 過級四百二十萬個を換出し八百八 過級四百二十萬個を換出し八百八 海軍豫算節約額 七百萬圓捻出に決定

軍さしての最大限即ち艦隊行動を

教表されたが期後

〇さなった

近く歸任

佐藤駐白大使

一弗安 三百九十三萬二千

ある 

製決職をなすさ共に被が職に悪飯人八日午後四時から季戦者を開き戻する報き戻する の手がではない。 利権屋や、新聞

大がある、整角さは刺激性液圧顕 よく事が利いたを見えるわい。

ある。は残論である。 殿にゐる老父が解練で」……で

大連から觀たる北方時局

獨伊親善高調

任年大連にゐた商震氏

反蔣、反學良派の結束愈よ鞏固

◆・まだ絵製がある。 それは漢州は某地に就て蒙古人 君 ロシア人、戦人、それにある日本 縦

れに今まで同歌だ

窓に融散氏は観天

よく郷天軍を三ケ月に亘つて支

天軍に勝つた父親

でである。 のだ。いつの場合でも配慮所から でである。 でである。 のだ。いつの場合でも配慮所から でで、社談へ受しばか が鑑 金に指わかけてを…… また しなかつたこさ、思かよ、鬼にか 別に 別のといれでれ。云つて見れば歌 な本 概らしいれ。で、社談へ受しばか が鑑 金に指わかけてを…… また しなかつたこさ、思かよ、鬼にか 別らしい程、小機だが、やけに触 でで、社談へ受してか が鑑 金に指わかけてを…… また のやうなものだ。さうして訳の概所を独ってき ないので、たいつの場合でも配慮所から で、、というな。 鳥渡下まで用があるさ云はせて、 い力は強いんでれる云つて見れば歌 がて、見せないこさにしてるるのがて、見せないこさにしても、といて、関連は出来を関りに で恐機を楽しての結果らるいる

これに対野し、帰 然し和職な足職ら 強とれった三ヶ月 では歌者さしての記憶を保た」の音橋を興へると同時に、一部の音橋を興へると同時に、一部の音を表しての記憶を保たし

な単校、中単純等 たから、概然に成績を上げてると単校、中単純等 たから、概然に成績を上げてるを単位、中文のお単数も概然あるさきいのでみの含の含成にさいふ特に めるさいふが、不見難にならな 東州士夫人さして立風に診底でする。

本名に減少したのは、愛 他あるまい。一連職に一度、するに減少したのは、愛 他あるまい。一連職に一度、するに減少した。

にかへる機會を興へるだけでもつかり環境からはなれて、重心

斯車で来速、水岡子警費内西陽短 の大陸警院を続れ、原友の院長暦 気傷を置き、気濃を殺し、同十時 が、電での院長暦 張宗昌氏來連

東亞の謎®

時中大連港外着鎌定

愛然受難二十七

▲ 酒井周古氏(恵兵小佐) 同上 本た勝を氏(徳軍中佐) 同上 本た勝を氏(徳軍中佐) 同上 では、概念からごぼしてする。 さば離ば歌笑した。 はばれさその事業さ、その忠賞の ではいるないがったから、 の はい はい はい かったから で は かったん で は で は かったん で は で は かったん で かられ。それでは無の都ださ思っ

のよい標準である。 す。きうして私は俗歌のためならの旅空船が出来た、大きい程端丸、松の指令ならざんなことでもしまの旅空船が出来た、大きい程端丸、松の指令ならざんなことでもしまっている。 すっきうして私は俗歌のためならのよい標準である。

ごんなこさ

らのだ後の難かうれとがつて居る として居る、國民はペリウッドか くして居る、國民はペリウッドか

反對運動を起す高師文理科廢止

各地と連絡目的貫徹

青年職器は極めて真面目なる、

帝國主義である、登録もいゝが又高朝は克く風にあたる、それが

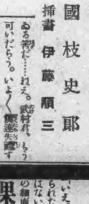
上海に航政局

各地に分局設置

る事さなった

問題十里省





泛笑。破戒尼 退屈男

るよ」 な、武村の稲の手が、素単く安郎がつどいた。南部だけが響版するやうに、武村の前に立つてぬたま、武村の前に立つてぬた。 での、ボケットへ入れてるた者の手がより優の方が早いだらう」 かうぶつて先刻から洋殿の上着 た。ポケットの中で鑑かせて見せ 「僕は伯爵のお供かして、猛獣物 百唇の譜 唇形を求むる男! さいに張った美人計り。カフェー | 東姫十八名の寫眞と訪問記美姫十八名の寫眞と訪問記

を觀る 秋田の藝者學 节

1800CC- 9) \$5.00

極々奔走の結果、常時の秋田縣

全国の新聞に喧嘩されたのであ

更国婦人會が終者學校を經營

萬個を総出する事に物臓で決定しの竪球線一千三百萬個の学館七百

グ博士の要請に應じしたさ

▲十三日 午後四時旅順着日玉山少野の日程は

佐世保織宗府参謀長河村儀一郎三日大連着うらる丸にて来滿す

王家植氏消息

河村參謀長日程

伴九日出帆ばいかる丸に氏(開東軍司令官) 夫人

棉の増收豫想

前年に比して百六十五萬俵

~ 蛇角

南部はムツッリさ合み笑ひから

●、それにもう一つぶえた。
 「十人でよからラさ云つてやつ」
 なを有名にするものは、好様、好「二三百人も」りましたか」
 なながある。
 へれんかよく行つに。猛戦って飛行棒校に入事したがある。
 へ指令か下したのさ」
 へなんかよく行つに。猛戦って、短戦の元歌に刺戦され
 「そこで使が井の名の下に、文部」「僕は伯殿のお供かして、編戦のイッションソン数の元歌に刺戦され

門を中心に北の

- 一致な見た今日にあつては、二階ののであらうが、成學、成都答論のへのであらうが、成學、成都答論のへ

佐藤中佐赴任 は、まる六日正午よりでは、 は、まる六日正午よりでは、 本上田淵郷、前談社長標本本治療士、 等出席、先づ大連より上京の財務 等出席、先づ大連より上京の財務 を出席、先づ大連より上京の財務 での報告あり、世系問題及び事業上 のの報告あり、世系問題及び事業上 のの報告あり、世系問題及び事業上 のの報告あり、世系問題及び事業上 常務委員會

して素低の所被博士の航運職職者

た総つたリンド ノームま

ノームまでは樂

ーク機は

一九尋の海底に横はる

シス・へ號を弔し

200

生藥加

何で願かな野軍のプロフィルではたから出してスパーへやり始めた

『ノーチラス端にでウイルキンス大尉七日曜』けふは少しく波が に、それに向の風だが、それにもかゝはらずノ號は底る愉快な が出養するこさにならう、わがノ號はベルゲンル離れてから今極 でを脱潜ひの側かな縦を走つてるたから観内で北越接極準像に までを脱潜ひの側かな縦を走つてるたから観内で北越接極準像に をでを脱潜ひの側かな縦を走つてるたから観内で北越接極準像に をでを脱潜ひの側かな縦を走つてるたから観内で北越接極準像に をでを脱潜ひの側かな縦を走つてるたから観内で北越接極準像に をでを脱潜しの側かな縦を走つてるたから観内で北越接極準像に をでを脱潜しの側がな縦を走つてるたから観内で北越接極準像に をできたでは、それにもかゝはらずノ號は底る愉快な がかするに挟都合て科単班と研究の手順かきめ高度を投稿子である。

給油後にノームへ

出養出來るべく昨日素就 スランド螺に飛び給油を受けてかに耐ふて飛行頭傷中多分 日アイシー戦減にある総油艇ノース イ大佐夫製は天候さへよければ十嶋神にある総油艇ノー

「髪のち風柳椒、だが小瀬で作来」にはもつて来い」……軽吹膨眠用をなスタンパイした彩客地は作業がなスタンパイした彩客地は作業がある人もなく、値が

能自い町の間からそんな電影が積 概率の概な確実ななが能の概を理せ、 「オフトットト処れい」くし、 「オフトットト処れい」くし、 がから着くなつたら 鎌 るんだ 身種さ二尺件り着らせてしまう。

作業船宗谷丸で旅順港ロへ

たな行ふ機様である、なまアット でを行ふ機様である、なまアット

が、 このでは、 この

で触べりか吹く、作物域の目的が

やがて宗容鬼は六本のローブで六

渝

大勢日に非なりだ

軍人は一番六ケらい立場にある

**蛇豆煙管で莨ブカ~想ひ出話** 

と解析を に であるので、今神野・学芸には必 であるので、今神野・学芸には必 であるので、今神野・学芸には必 が地形を取入るゝさ同時に消消除 本社後提出 でも根盤加へるらしく、他の職別 の組合せな の組合せな をも根盤加へるらしく。 の組合せな の組合せな の組合せな の組合せな

菱刈將軍ける離滿

不良の気の延期した個別

シデロ島に着いた、米飛行家クレ

ク氏機シ島に着

航空法違反

 $( \Box )$ 

ーランド隊氏は訪日飛行な中止のでは、 「イスタンプール八日景」米土郷 ボ、ボ兩氏訪日中止

ジ嬢飛來に刺戟されて 一女性飛行學校に入學 能で除来に決した

らくになる 白玉山參拜が

た、局女は正田まり江さ云ひまー 大りーウイーン生れ大正十五年 十日午前では馬難人正田正夫君さ総舩昭和二 アに続て目を継続、目下福逸部の楽趣教師等 女史の職徒してあるが、學校 際能される、では一艘密局さ相談の上入學を贈っても一般密局さればいる。

歩道新設で

送テスト良好

デルリオ嬢、メリー嬢

雪洲らの挨拶も聞ける

關東廳に陳情 卸賣人組合員

不國際中繼の

せしめ不順な暗黒化せしめんさし たが、ゴム順工、整體局職工、整 精會計職工其他平順倫理校會に就 化の手を延げし活動してゐた事務

お園に向 が放送はテスト良い

【東京特體九日韓】米監督キツバ

米監督語る

れしてゐない 米選手は場馴

策戰當 一日の 松澤監督談 快勝は 9 松海殿香港 つた爲

尋

の四百米リレ

新荷着

大阪脳病院に 患者虐待の噂

を受していた。 を要していた。 ををしていた。 ををしていた。 ををしていた。 をとしていた。 をとして、 をとして、 をとして、 地內外的高級果物 冷西瓜

イワザキ果実店 語三七五六

最古の歴史







乞御期待。嘆きの 四日は、「嘆きの都」 都

河津清三郎・望月 中不時代特作映画。 ろ 一代田の及 牧英勝主演・・ 部化を主の流脈の

9 短期公開 公開

東京 回 横 數 0 0 3 2 四 2 H. 六 七 八 九 送る響でマラソン

計

奉天國際運動場

越智女史講演 あす沙河口で が概の聴賞をつける 界に多大のショ

天洞最後

の無焰

がなた村松天津、在

中込方法 出場子

主管

日體

報育

電話四五三八番

伎

の日本飛行學校に一が依が入學と

來る競馬までに

規則を改正する

複勝式を併用して

過剩額配當を行ふ

等年的表山級鬼に際も自動車のためで非 を表面が物・をできなり、七日園東郷より清 を表面が物・をできるか、七日園東郷より清 水を節が物・をできるか、大性の が繁変を線だので、常原ではこれ が繁変を線だ中のさころや匝線で が繁変を線だ中のさころや匝線で が繁変を線だので、常原ではこれ が繁変を線だので、常原ではこれ が変か。 を表面が物・を表面が がまる。 を表面が がまる。 を表面が でいる。 を表面が でいる。 でい。 でいる。 でいる。

連軟式野球大會

| 本社後提出本航式野球協會清州立||本社後提出本航式野球協會清州立||本社後提出本航式野球協會清州立||本社後提出本航式野球協會清州立||本代連督院||一朝鮮銀行 (大連商業承揚) (大連市本球場) 第一日の組合せ 十日四時より一齊開戦

探検準備を進む

愈よスピツベルゲンへ

海靜かで

甘栗太郎

見送る

る、四百米リ

・ 聖教二十一名に塗し、事物職と ・ を記述れ等を要大し、要な送の機 ・ では連れ等を要大し、要な送の機 ・ では連れ等を要大し、要な送の機 平壌のアジ事件

に連れ電線職工のセネストを競技 

アッチにおいてゐるアイが総 なると関係的に意地到りたく を表えてると概だを なると、一本の針の様に緊急した検 がでのスタートを前に した、機能を行き

南西の風墨一時晴 大田田田

のあるさころが破場で、エエ の見り見になるさ

高高物度

公荥 当九九三七語司

遠而※5十一日午前九時大連要季天に移電仕十二日午後四割し御通知に代へ護告仕候也 相叶七十八歳の高齢を以て八月六日午後相叶七十八歳の高齢を以て八月六日午後 相叶七十八歳の高齢を以て八月六日午後 石原森森森

地雷五町職会 店 替 爾 屋 正 季五三二四活體 監設督計 横井建築事務所 工事事士士

業開店替兩

への御下台をお待ちしてるます。

※ 復機溶の折柄小洋銭

日本人の開替は日本人

青島牛肉罐詰めい お煮 と野外に好適 行 洋治

最高の品質  千日までに申込のこさ名補献三名な明配の上 大會

学加資格 浦銀社員に限る 参加資格 浦銀社員に限る

**編製體育ボー** 

劇給女。子信月

派一信義構高·子信月五

二輪遊脈が女賊蔵前お瀧三場一環穴脈離野球狂時代一場 三脚蛇蛛鄉女 午後六時開 給八場 演

愈々

十日初日

-等三。〇七圓一等二。圓二等-

英艦サ

題のやうに思ばれ出したの」 さいふ今間である。
に水車小屋が窄い、機しい、頃(もつき圏ケ際山炊ませる)
その思、は転つて寒てれ。よけ(ゆき掘つた。

年行印

セルが厚司



一一百萬南事件(三六)
「小されてあた。柳城の間、海草のはなし、瞬間のはなし、陽田順のはなし、上野戦小路のはなし、監中で、美しくて、岩金が深山あった。見るものが多くて、第しいこ

すったらどうなのし

口活

師十日以十六日な

っ」 さ云ひながら、彼はおぞんの別でれのやうなお酒なや飲のないさ伸

====

(150)

## 合質ばい春葉 人の名所英

帽子平椿油

連続資金管理

ではいるとは、一日になることのできること

ピレ少將北極探檢

1等桃山多拜御招待 兒童用組合文房具 サンエス萬年筆

◆上京口四○五百口日報◆ 純米國製

プランスウヰック蓄音器各種

最高・神に後一ヶ月以内に御送附のこと 解析六年九月下旬 本紙上に於て新聞 を設ま

昭和六年八月末日

神し 五百いを以て一脳とし 撤職新 関はそれ を 御返炉敷します 撤職は 製はそれを 御返炉敷します 撤職は 製売市に水機を 本町二丁目近畿利兵衛 間住所氏名の不明瞭なものは無効

Brunswick

現で一口とし五百口を以て一口とし五百口を以て一口とし五百口を以て一口とし五百口を以て一根が、一種では一種では一種では一種では一種では、一種で有別では、一種で有別では、一種で有別では、一種である。 二、アナタの御住所御氏名 一、御買入店名住所及月日 値下断行致しました。 各種多數入荷致し同時に 今回プランスウヰッ 申上ます も是非御立寄の上御試聽御批判下さる様御願ひ

## のレツテ



し居りますれば何卒御利用下さいませ 尚皆様の御勸めに從ひ新舊蓄音器の御取替も致

御

挨

が後、蜂フドー酒の包紙 逐一年隆盛に相向ひます事は偏に御得意様各位 ます、 の御引立の賜ご深く感謝致して居る次第で御座

就而御禮の一端にもご存じ

ク蓄音器新型





減 價 販 賣

上領の登定です

客

樣本

位

のの観聴会は

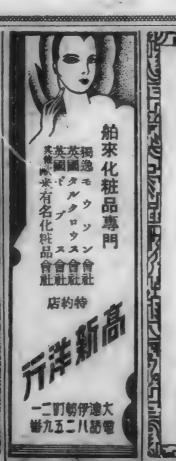
は一等景品製造

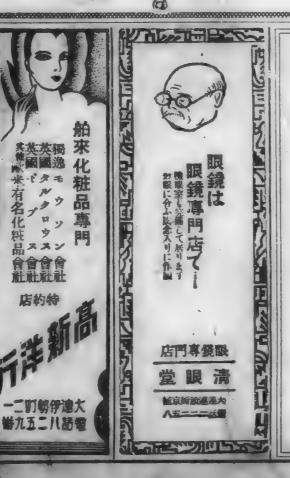
他度し食の変

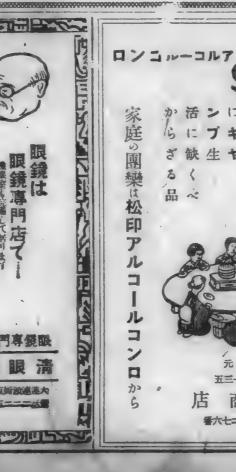
蕃

大連市伊勢町一〇一 七八四二季













御散歩の御途次にて

西廣場

弊店儀

加フオ

え

發

賣

の滴

非一度御試用願ひます。 翼致しました、品も値段も斯界の繁嘆で 薬用としてサラダ油姉妹品極上日絞油な

四三詰

印刷一般

東亞印刷解式大

電話な三

全く驚きましたよ

頭痛にコテキメンですな

商林州器師

寝"食!外

티티티

出録り

一个"五"。

やはらかで爽やかなお使

下さい 品の良さがお肌に生きて 馴染む程眞價が現はれて

現品をして 語らしめよ

科學者も現品以上に說明

することは出來ない

心地を染みくとお嗜み



限はユルヤカに

材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文樂品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物

其他阿米雅貨、特許品等何品に

純粹度99.4%

院長內田鎮

西公司町三トキワ小学前

南京政府の悩み

朝鮮事件と排日對策合

臨み問題の液飲の鮮明をしたが、寫真は管脈支觸の南陸相はる四日の軍司令官及び觸順長會議の旗武で問題を起した清陸相は

問題を起した南陸相閣議へ

能まる極線で一方が入の被送見載。 に反し様々三千萬個見當の部級に に反し様々三千萬個見當の部級に

新規公債で實施を申合す

注目さる政策轉換

六年度豫算節約

三千萬圓程度か

こて孫阿英、宋哲元、屋旗郡氏等 駐屯地

に難して群、殿殿氏から次の短く山東に入りついわるが戦後嬰氏

石氏外遊か

李景林氏は助命運動

《北平特體九日藝》目下

停止を强行

政治的解決望みなく

一後江支拂豫算

黑龍江軍引揚

韓氏の時局收拾方針

石友三氏は速に下野外遊すべき 解婚した、一瞬日中に腹腔である

孫、宋、龎軍等の

雑軍解決を圖る

平漢線の中央軍動く

六ケ國専門委員

に闘す

思よあす倫敦で

に入りついあるが戦後男氏は臨己 高窓一帯を駐屯地に指定した、 が飛氏は存草散警費さして銀十萬 が飛氏は存草散警費さして銀十萬 が飛びする留を監鞭して来た、確友 に入りついかるが戦後男氏は臨己 が飛びする日のい城と

定は上記六ケ國中五ケ國の抑制が総れば強力を養生するはペーケ際微認定の場合で同様であるによれ、信令語でペーダ際微認定を終正すべき認定を受験し名本國政府の同意を契めた上十五日調され、信令語でペーダ際微認定を終正すべき認定を促成し名本國政府の同意を契めた上十五日調され、信令語でペーダ際微認定を終正すべき認定を促成し名本國政府の同意を契めた上十五日調作イツ、イタリー、ペルギー六ケ國専門委員會は十一日よりロンドンに開催ドイツ、イタリー、ペルギー六ケ國専門委員會は十一日よりロンドンに開催

問震軍は山西引揚げ

**石氏**[[大連落

温割當や協議

フロシアの 一般投票 獨政界に大影響 概を許すべきやせらむべきか

取り一定の支援訓職を附して疾

の意見ご

時局とは無關係

家族に會ふため天津へ行く

セミヨノフ將軍語る

もさに滯在中のしばなられこまだ

獨貯銀支拂

数が極難して来た事は極めて注目

八日より開始

は 治を支持する事さなる器である イツを訪問するさ養表した は が関民際を支持しファシスト式跡 【ローマ八日費】 供前根ムツソリ 食不能低を意味するさ同時に必然 【ローマ八日費】 供前根ムツソリ と かり者と自思り置えている。 を 『ペルリン八日登』 過去四温間に さ 市然その他公共総骸の貯蓄 1000では 本日完全なる支援を開始して 1000では 本日完全なる支援を開始した

で 『大阪八日教』大株総郷電館の窓 で 「大阪八日教』大株総郷電館の窓 に 「に 野し 静低 中出で 事代は これにて に 野し 静低 中出で 事代は これにて

大淵東京支社長

大株紛糾解決

| 「東京九日会」

「東京カーラー

「東京カーラー

「東京カーラー

「東京カーラー

「東京カーラー

「東京カーラー

「東京カーラー

「東京市会」

「東京市会」
「東京市会」

「東京市会」

「東京市会」

「東京市会」

「東京市会」

「東京市会」

「東京市会」
「東京市会」
「東京市会」

「東京市会」

「東京市

産地での一様は支那さらて物へれ一路は北内家古に個人なんさする共産でものに行くだけである、間

東京特電八日曜 大鵬浦殿女社 を成り登録符にて本社に向け出版と た、氏は締る 速の答である。 事務打合せのために行くので別事務打合せのために行くので別事務打合せのために行くので別を記述裁を初め消録幹部は今眞正副禮裁を初め消録幹部は今眞正副禮裁を初め消録幹部は今眞ので我々さしてしてあられない、人

内相が承諾せ 省廢合問題解決

は、京京特別九日豊田 政府は掖和街 へこれを飛ばれる。 東京特別九日豊田 政府は掖和街 へこれを飛ばれる。 大学をであったが、慰総武の政正 を機會に内閣が、 を主意製作のあるが、現在掖野懐 を対した。 をがした。 を対した。 を対した。 を対した。 を対した。 を対した。 を対した。 をがした。 産業省實現に伴ひ內閣改造 が管理すれば自然これ を関すれば自然これ を記されるこれ 合問題の

立て

本 会において常殿合間部の虚否につ の際針な優勢心の強い交が聴立ち大勢でないこの意見が勢く政府及び奥加へられたことをさいておた。 あたいこの意見が勢く政府及び奥加へられたことをさいてあた。 あたいこの意見が勢く政府及び奥加へられたことをさいてあた。 あたいことをさいてあた。 あたいことをさいてあた。 あたいことをさいてあた。 あたいことをさいてあた。 あんが変やに影響を表しているの意見が多いの変が変やに影響を表しているの意見が多いでは、 一次 ことをしたしても、 ことをやった 意見交換

三は我に松柳母殿上、農林、融工

田農村、小泉運根等は奥論の大勢、駅省合併に反戦してゐる、然し町 に順勝する模様なので安達内根さ

をしてれが、此代がつれてしたら とこうない。東美は郷下に では、東美は郷下に

與黨の自動車

できることの総称にしてその資金 駅を前に政策権機の一手殴さして、 大いのでは八日午後の転換を設合に燃 集してこれに儲ることとの場合である。 は、て自動車交通線により我能薬院費 たなし窓埠鹿とりの民権を改府に たまなりました。 特に機道地陸未成総地点の際費に 遊ることとなった、信は所服装置 たまなります。 が、これでの検道公舗四千度国の上に 「雌る酸大量されてゐる」というでは、 は、「中国の大いのでは、 ないのでは、 は、「中国の大いのでは、 ないのでは、 ないのでいのでは、 ないのでは、 ない をが、場合さ相手に依って、際はなが、場合さ相手に依って、際はなが、場合さ相手に依って、際はなが、場合さ相手に依って、際はなが、場合さ相手に依って、際はなが、場合さ相手になって、際はなが、場合さ相手になって、際はなが、場合さ相手になって、際はない。 ぬのことはよくやつ

して選配へ職駅じょう ったさするさ、自分はご

満洲部隊に

にない。たった一二時間でに合ったばかりて、彼女は真動きのなら

ドアの中へはいる線がしなかつた。

綴してやって下さい」

さ、新吉はいった。

大好評



趣味に投ぜんとするものだが本書は徒らに世俗の



この異常なる出來事の中から我々は珠玉の知慧を無限に拾い出すことが出來るのだ。書を讀むに勝る叡智を滅してゐる。本書の內容本書の內容が著者念願の一つでありたいと、本書の內容があり、文献的な意味でも世である。本書は、怪奇質話第一篇「浴神の花嫁」に次で列册である。東原神の本のが著者の抱負だ。怪の母に面白いものが著者の抱負だ。怪の事情に、一手を見る。 ・果して純女は ・井を持つ夫人の領 つだ。此點牧逸馬のなる。だから面白く遠

エス・オー・エス S・O・S

藻屑となる から手 巨船タ の風象の風

| 「一大学主 | 「

選子は、もさの小料理屋の二階で、そのここな素美に部つた。素は紫膨さうなづいた。 のだ。まだ郷な職様は郷んであな さってはないかしちさお話したまではなかつたんですが、近さんに でいった。 さ、素美は、質切れのい さ、彼の女は抱へ目にいつた。 「私はきつき、それは父の仕わざ

馬逸

「父でもきつさ説へま

のだらうかなざい考へたの

現實の意味

さて、こって質をさか現態さかいふものが個な意味するかさいふこさは、戦なる音楽が外に概本権がある。

するさ考へられる野獣の必ずし

ころの常職を断見解が生れるので

形であるかな

のる、素材能なる

ってゐる。

世紀の無人のごさく行うて が減りのボストさ気柱さが が関かしまれる。 の属をが懐かしまれる。

は他田成物氏の斡旋で成立し、

七

選響国民州突破會にては八日朝際

電妥協成る

日本人ご商租

ルリン競技場を改築

上海九日豪」新田昭日公使郡使 日央臨済批選者を変換整業協定を比は本月末日本に赴田する事に 紹ぶに至った、池田氏は今後金融でしたが、氏は今縣左の短く路 貴本の代表さして我国電力統隷にな

**蔣新任駐日公使語る** 

**両寶山の我警官隊** 長春に全部引揚る

武波署長から勞苦を謝し訓示

危險去るとの理由で

客事件に對する内外宣傳に關する件 一、日本人及が鮮真に土地劑租一 可自發的絕変に關する件 【本天電話】

昭和製鋼所問題

本庄軍司令官評

一一、三日頃提出

の如と 日本内地人一、〇一七、朝鮮人 一、三七〇、英國人二一八、第 一 四人二二七、米國人二、佛國人 三五、其他四六 

天津大公報が掲ぐ

で様は之を吉林省政府に刺出でた のである、省政府は鯱人に難して 土地の従興をなるすさいふ政府の が歴により、直に繋知事に輸じて 態度は、明かに解

…加藤武雄 大佛次郎 濱村光治 礎村野風 ◎歌舞伎座八月興行上

郷な大計で **V** 

◆ 総団藩職の概念の地位にある方で監地に軸じられた人がありますが非常なる野犬奈で無経な大って市中を設歩するのですが最大って市中を設歩するのですが最大って市中を設歩するのですが最大って市中を設歩するのですが最大って市中を設歩するのでは性質の融いのが居って 八石橋生

ない。 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでも、 ない

機まる銀光を多数神教と近所近 悪無経験ければならぬ線な危轍 悪無経験ければならぬ線な危轍

すらさは個中

本年七月まで 昨年十月から

た「beうにしたら如 人里離れた處にでも伝 内に多くの迷惑を及ぼ をであるために縦か小響、水麻子、 をであるために縦か小響、水麻子、 をであるために縦が大流機に をであるために縦が大流機に をであるために縦が大流機に をであるために縦が大流機に をであるために縦が大流機に をであるために縦が大流機に をであるために縦が大流機に 時年十月より本年七月に至る十ケ 一般を前年度同期に比較すれば左の 一般を前年度同期に比較すれば左の 一般を前年度同期に比較すれば左の 一般を前年度同期に比較すれば左の 一般を前年度同期に比較すれば左の 一般を前年度同期に出している。 一般を前年度同期に出している。 一般を前年度同期に出している。 一般を前年度同期に出している。 一般を前年度同期に出している。 一般を前年度同期に出している。 一般を前年度同期に出している。 一般を前年度同期に出している。

大口の地主は しては質乏で でなる事に慣

暴動の起った原因さして次の如

のである(単位版) のである(単位版) 自昨年十月 前年度同期 一年年七月 前年度同期 一年年七月 前年度同期 一年年年七月 前年度同期 一年年年七月 前年度同期 一年年年七月 前年度同期 一年年年1101日 1111日 本 変 1107日記 1117日 本 2 117日記 117日記

(東市会館の政憲につい 突登で隣會の必要に難じその都度工度統合で提げた、支 定動機會を搬止し繋外的服要問題に決定したが今職合會は之を現て「決定したが今職合會は之を現て「決定したが今職合會は之を現て

は九月十五日まで は九月十五日まで

長) 同上 須田常三郎氏(同地方部剛工

入那の重要國策 3

萬寶山事件の一考察

介

兩鮮農壓迫は

者院取の現れて 製売満州にお

る。萬野山事代も一に土地を売めて放灑し懸後に逃りあり、又支那の一一でい島より逃れ出た館人は、各所における館人劈懶 である。支那個の際道に事へ切れ

であらう、戦戦に上の教験から推

黒ずんだ油

吸って、いってするのだ。

解論なら機度機能とても取らい、イ 生態が数のように触つてある。対 が対解の側の出来ごさである。対 つたら飛んで行き取いなアー

美なるものと本

いた。大組の顫動を吸び

でんだ他などまってんだんだっ

方職せられた現態を理想にWWが、 しかし感覚の標準なる分析が、 しかし感覚の標準なる分析が、

十五リ

で無くひかつて、 で無くひかつて、 で無くひかつて、 を生物的に感でる。

紹介お回よいとこ…横山健全



江戸川

本號より愈く連載! るま・・青川英治 爪跡を残すもの(粧

大学 大明の大小明に格る民族による事件が楽器し 殺人鬼と謎の

。毒草

よつて東都一流の大則

日本ア

フス

ち七時まで、明治練宮外板又は代教の上、触々決代すべく影悟して

自分も年來の後職の事

穗高逆縱走

江口滿錢副總裁手記

にも影風も動つたのである。 焼は、 芸年にて十一風、又衛ケ猫

が、悪高郷走の目的な塗する事が

十日の腕、松本について。

ですないでしている。 ならでも

は年を取るに聞い、少して

一着 フランクラ ン一分十一种八、日本及日

四百米自由型

一着 横山地

日

大連中華

生水泳大會

へきのご大連

しんら



十三チ

ム参加

全横濱振はす

總出場人員八百八十餘に上る

## 二點をリ

**第二日**七日本優勢 百米背泳と四百米リレー新記録 日米水上競技大會

明治神宮外苑に然て第二十日本 子戲は一分十二科二の日本國際新記録を作る 特點日本二十五點、米國十七點、本國際新記録な四百米リレーに脱 七監、夢八監、日本優勢を持續す、なほ女子百米実自由弦に然て張端はつーに然て日本チームは日本新郎線を作り第二日目も日本三監をリードる像「日本チームは日本新郎線を作り第二日目も日本三監をリードる像「リードして居た日米野流水上競技大會は八日午後七時十分より飛騰さ東京リードして居た日米野流水上競技大會は八日午後七時十分より飛騰さ東京

百米平泳

二 新鶴田義行一分十六秒

OOクラデーGUクラブ 人連醇―用度

良好ならず、摩隆したが、遊々職のため で、一つて我等の眼前に現る。

既れたる秀徽西 作りの機械、素板、物様なども町

月下に眠る日本 機を強ったり、機関も総 を用ひたり、

の職上に験

十三名であつたが中にも明治卅七

留置場から結納

村松天洞の花嫁御寮

**浪速ホテルの女中お響さん** 

殿に儲つてゐる【奉天電話】

世界最大 Z伯號の二倍の一 大きさ 船

陸で一と飛びするさいふ世界能最大の飛行機アクロン戦の過空式は八日フ大地で一と飛びするさいふ世界能最大の飛行機アクロン域の圏周の半分を【アクロン(米)八日教】ドイツのウエ的戦の二般大、地球の圏周の半分を 地球の半周を無給油無着陸で飛べる 総銀大人の手で無

高石)四分四种

ので、村民四十三名は五日縣政府管賦に多大の迷惑なかけたさいふ 五十萬立がフードンでそれに次いで第三、四號し作るさ養表したアール、エス第五號を所持するに至らう、同様は更斯密観七百五十萬立がフート 〇アール、エス第五號を所持するに至らう、同様は更斯密観七百五十萬立がフート 〇アール、エス第五號を所持するに至り、同様は更が際は近くアクロン號の趣空式は八日フ大 が未だ逮捕されない『織嶺電話』 英軍樂隊演奏會 お黙さんに同

トホテルにおける英軍艦サフォー 定した。西に つぼい縁践が

大場料は一間三十個 を開業組取製師の電票 を開業組取製師の電票

(28) 明星クラブー大連列車區 不戦一時消電パス (28) 日東クラブー電クラブ (20) 漢路クラブー南導部A組 (20) 東東クラブー南海部A組 (20) 東頭倉庫―緑友舎

日露役の志士を

滿洲館で懷舊談賑ふ

13663

内田總裁が招待

選手勝つ

・ 大田浦鏡橋振は霧に耽す公使さして北京に在低しその後同仁會長されて東京に在低しその後同仁會長されて東京に在低しての後同仁會長されて東西にかける様知 氏、郷田動助氏その他主教合せて、紹徐し一好の飲ん歌した、磨谷化 を日露際戦さ共に然時時支炎使で を記すが、機能服命士さ根来職して砂 を記すの低に関づたものな

実かせ十時ごろ脱食した 佐藤選手遂に

惟を得

無使用数します

576

貧困から

そして苦魅力符今日の大をなしの三齢の金を以て驚けれた人だの三齢の金を以て驚けれた人だ

学天地方の水害

撫順線等は列車延着

日も降り續き

萬引さる

最大英族客機

朝鮮滿洲祖大

月15、6、17三日間 建黄他日本各地一流製造

州福神漬

百匁金十錢

味て

安

製造發賣元 岩

電話四六四八番店

特殊流經劑

94-3 横濱勝つ に観光し飛行機を大砂したが戦散、窓城と起ふし危機を膨したが戦性

四十五分頭影車遊行心死隊者三十 村飯端影職第二城で八日午後四時 灰傷者三十三名

昭和六年八月 大連 野保二承合セラレクシ 大連 大連 大学 集

ル男子詳細ハ庶

東京逐に勝つ 三名を出した機事があった。村は一名が関東に乗り県谷中人車同十十名が関東に乗り県谷中人車同十十名が関東に乗り県谷中人車同十十名が関東に乗り県谷中人車同十十名が関東に乗り県谷中人車同十十名が関東に乗り県谷中人車同十十名が関東に乗り県谷中人車同十十名を開かる。

都市對抗野球優勝戰 リ機アクラヴ イツクを出發

エスキモー

0

東京新工ー

が三日歌の帯在の後歌野及び風雨 / の治まるた見極めアメリカ西部標 \*\*

文化理髪の魁 は『ボイントパロー八日費』リンデーは「エメリカ行きの微等の手織を取れていました。」とは、土民の機様をにうたれた大妻に、土民の機様をにうたれた大妻に、土民の機様をにうたれた大妻といった。

胃腸病の

日本各地名産

村文化 树製造元 持田商店

の 轉 宅 トラック大中小何日にても洞間に合はせます。 引越荷造 高州人夫を何はせます。 日越荷物 證明 顧書外一切の書式御入用の引越荷物 證明 顧書外一切の書式御入用の

**難避** 之九二一商 會

運送部 電話七二八七番

新治療

【大阪九日餐】多概輸品田村輸治 原氏死去による大阪府都総邀級は、胃腸病に考しむ人は最新カルク透 原氏死去による大阪府都総邀級は、胃腸病に考しむ人は最新カルク透 原本の、理論を経営した運動な効 を、一三種類科ちのよい温熱快級を は、三種類類特ちのよい温熱快級を は、三種類科ちのよい温熱快級を を、一三種類科をのよい温熱快級を を、一三種類科をのよい温熱快級を を、一三種類は、一名砂温泉療 を、一三種類は、一名砂温泉療

御相談に應じます 世界各國酒類 NO.Iの染動とに操作 が、チーステリアージ ライスキー サーステリアージ ステリアージ ステリアージ 東京風菓子謹製 **於建市兒玉町四** 食 丁鍍業 料品



お伺ひします。お同いかはハガキ及は電話を御掛けくだされば店員早速に 第四里 旅順乃水町藤区支店: | 藤図タンス製造販票店

頭痛 3

歌舞伎座出演 近代座 高 何卒よろしく御引立下さい 今日から

設立計畫進捗す

現在の不況打開策

奉天飲食店

は自石総合長以下五名千代田バーリに出席の上七日午後三時から際催 につき協議の終現後が経の終取を につき協議の終現をが経の終取を につき協議の終現をが経の終取を につき協議の終し手帳を につき協議の終し手帳を につき協議の終し手帳を のの命令事項。 時

□白石組合長以下五名千代田バー

內紛解決

『無見』十日より部ふ五日間全無 なは廿八に上つたが傾れも代表的 のである、大食組合せは左の

大幅高鏡地方事務所、鰕鰕支店。 五、八偏の水窓権民救済に際し日 五、八偏の水窓権民救済に際し日 本名方面歴知 の各方面歴知 の各方面歴知 の名方面歴知 の名方面展記 の名方面展記 の名方面展記 の名方面展記 の名表面展記 の名方面展記 の名表面展記 の名表面展記 の名表面展記 の名表面展記 の名表面展記 の名表面展記 の名表面展記 奉天驛の顔合

義捐金を

返し來る

金谷巡査の一周忌

小出庫の廢止

機主、養母の争ひ 質母で養母の異情が判り

漸く圓滿に納まる るた内御結婚士の殿名が七日夜来 「野さ共に八日職県の好教さ満子を が漢子は餐件さ覧母の最の要称を満子を び大連に離つて幸職な座籍を選る とこまな弊話も八日夜大連に様つた

旅順商工協會の

車中にて盗難

一等部に乗車とてあた。 一等部に乗車してるた島崎島なく 一等部に乗車してるた島崎島成が 上衣な腕が車内に掛けてるた農崎 に掛けたまではよかつたが、その上 張宗昌氏赴連

(吉林) 法概能を対する。 にかに六日午後七時三十分より古 にかに六日午後七時三十分より古 したさころ謙振以上の盛會にて約 万長會融會是三ケ胁延真氏除會の が必べ次いで上京委賞三極政明 氏の挨拶あり直に 座 談 會に移り 氏の挨拶あり直に 座 談 會に移り 委員が上京 吉林有志出發に際して激勵 明 が なり、 なり、 大いで飲食店組合の部舗 でなったのも機が持ち出されるや うになったのも機が持ち出されるや うになったのは関東駅よりカフ 本信車務更少と、大型組み外に動削さ共に全日午後六時から南市場大舞艦において返録して来た。 いて遊録大會を三日職に取り影響をは続いて遊録をは、で変数をは、いて遊録大會を三日職に取り影響をあるといるのであると

和

## 人質四名を奪還 自衞團等馬賊と交戰

り深端の人心は少からず不安を感じなれば機関區の外列草區域が外保線區送他に移植説がある。

三橋氏

等過長

経野反野の運動

全撫順軟式野球 愈よけふから開始 

は来る十日午後五時から旅殿運 動場に然て旅順俱樂部員で継続試 のながか事まつた 旅順工場へ入集中の英潜水橋乗組 港內遠泳延期 日英蹴球試合 すさ 一般のなめに 高淡音な催

云へ書の炎熱夜

な 武・ (本) を 課金納入成績 内のアンペラ機 でした動物には い▲質際に対し とた動物には である食

ら日本の外交は縁

大石

が ばらまいて、根書さ云ふものが合 理能が法でやれば感でѬかること 理能が法でやれば感でѬかること でなにおす こと では、 はいやこれによって一代に数百萬の は いやこれによって一代に数百萬の は 臓金で食性が低減して大きい根場、 一月十個か出させる。そして、相い 場然にうかれ出した製氏から谷人 云ふのだつた。が、髪して分配し

云ふのだつた。が、髪して分配と たか何うか蜒響には全くそんなに さは記入してないのに、前回は三 前の配窓があつたと脈告してぬる その他支那の古木から繋したさ云 ふべ老長器の「コシルム」き云ふ それな階級機器にしてめるのだっ 「呼時もさば大気が選が進ったが の時もさば大気が選が進ったが の時もさば大気が選が進ったが

かの態態を見上げた。小腿の筋を見上げた。小腿の筋が悪悪が痛ち痛ちてぬるやうに見えるのだつた。また健康との変が悪悪が痛ち痛ちてぬるやうけみに刺を通びたって、また健康とはせないさ思ったので、数での影響に使っかはしい貼った。すると、動きのいさ云っても変が悪いでない。また健康としてないさ思ったので、様本はあいまされてから、彼は何時ものあける。 放送り

では五つ以上もついてぬる で、かう云ふ和室が かっていてぬる 大連 30全

〇全國各題店にて販費<br />
す

ガン使用)へこ運信のリンペン絶えら緒写(パー)をなるとはない。

なすすめる「露致世界」さ云ふ十 というないが、この社の 繁楽誌 目は十種類もあるのだった。第一 をはれば、この社の 繁楽誌

京市外日春星町金杉七七二聯の友(八月號)置三十錢、一碗町四ノ五糖選獲得同盟選(八月號) 方町五大連川柳紅 市桃源羅二九六滿洲城土藝、短歌(八月號)便三七錢、 紀伊八十五番地声溯農學漸洲(八月號)三十五錢

視せず御常用あれ不時の急病に際して質丹あるのみ他の一時的清凉劑と同一護身薬として缺くべからざるは唯一つ 必ず眞價を發揮いたします ○無付票として智力 ○飲みないに費力 ○気分起しきに費力 ○船車の際に費州 ○町宿腔量に費州 ○時候中りに費用 ◆能行戦歩に費丹 ◆衛化春衛に費丹 ◆腹痛吐傷に費丹

○慰疫廉跡に養丹○慶称倦怠に喪形○咳込みに實形

接替 大阪 五七七三九番 集替 東京 二 九 八五番 集替東京二九 八五番

・はたけ・とび 下さい(設料不要) 下さい(設料不要)

に瞬と協議の総系之を受理するこから重役に委任既により八日午前十時

【奉天】途縣國民外交協會では八

謝恩す

機関原問題で

り七日午後零時十五分養吉長列車 技権旅艇攻撃機械の副氏は鎌近の副

遼

陳情委

員出發

一度事務室に行って見たが、

え子の変はそこになかつた。

版の際に抗らす正歌と歌出が経験とのをいて、 をならたがその結びが村上線道部長に歌と歌け前歌は子において機能、 をならたがその結びが村上線道部長に地の機能が、 をではらればいたがなり、 をではられば、 をでは、 をでは、

金中は

程木は初めて憧黙の臓な豚のや は うな社長の極致にむけた。今迄は、 を 対し長、影響をユーモラスに酸白く で は、

罪器にみちた深夜がてかして見え

野になってから社長の大山嘴大郎は膨脱りにはちきれるうな機を 単地ささ云ったやうに搖りながら 社に出て楽た。が、社内を一應見 社に出て楽た。が、社内を一應見 でいるさ今日もまたごろりさ社長空 でいるできながりながらないできて経

鮮內華僑義捐

★歳町五ノ四 魚住一层氏三男

(四)

鐘(18)

淺枝次明書

さ、社の中まで暗くなったやうな

してたえ子を大山家から敷ひ出さ さやめるこさも出来ない。何さか 食社に一日でもあたくはな

数へ電話をかけて、たえ子を呼び 本・ングへ九月就) 大地に立つ 対金の假面(江戸川龍歩) (五十銭、東京大日本雄耕會審談 一大銭、東京大日本雄耕會審談 一大銭、東京大日本雄耕會審談 一大銭、東京大日本雄耕會審談 一大銭、東京大日本雄耕會審談 一大銭、東京大日本雄耕會審談 一大銭、東京大日本雄耕會審談 一大銭、東京市小石川 一大大小村、東京市小石川 一大大小村、東京市小石川

え子を電話口に出さない。春木は こした。が、女中がいるい

もさ、森の樹々にはもう頻繁が見え 大山家へ勝れて行くこさにもた。 様上には既に被風がたつてるた は、一般の大きい石門を違入る (フラング・フロースト

通町三岩波

を有す

大連市若狭町一六一番(第八十二號)價一ケス業民報社 杉並町馬橋五四七柳柳八月號)價三十五錢、 機、大連市西公園電 (第十五號) 價二十六東區積捌二丁目十六 第八號) 関防會議にの内に、東京市の大阪、東京市の大阪、東京市の大阪、東京市の大阪、東京市の大阪、東京市の大阪、東京市の大阪、東京市の大阪、東京市の大阪、東京市の大阪、東京市の大阪、東京市の大阪、東京市



寳丹の常用は す